

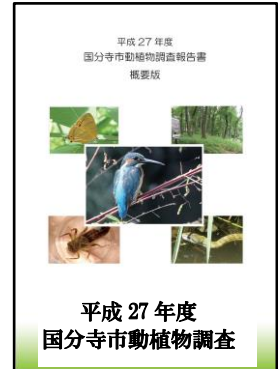
## 【フリートーク：国分寺市の外来動植物について】

7月24日（日）のフリートークは、国分寺市の外来動植物についての討議でした。

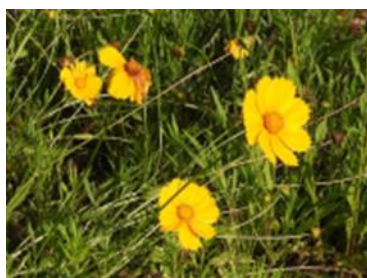
国分寺市では、市内における動植物の実態の把握を行うことなどを目的に平成27年度に動植物調査を実施し、「平成27年度国分寺市動植物調査報告書」にまとめています。平成27年度の調査実施以降は、動植物生息状況の経年変化の把握などを行うため、市民から動植物の目撃情報を収集するとともに、令和2年度には専門員による2回目の動植物調査を実施する計画としていました。しかしながら、目撃情報の収集（身近な生きものさがし）は行っているものの、2回目の動植物調査が実施できていない状況にあります。このような状況において、まずは環境ひろばで市内の外来種の生息状況の現状についての共有を行うとともに、私たち市民が出来る対策等を討議することとしました。

フリートークでは、環境省による「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」（以下、外来種リスト）により、外来種について確認を行ったほか、市が行っている「身近な生きものさがし」による動植物目撃情報と環境ひろば会員からの情報提供により、市内の主に植物と昆虫の外来種等の生息状況について共有を行いました。市内では、植物では「アレチヌスビトハギ」、「アメリカオニアザミ（下写真左）」、「オオキンケイギク（下写真中）」、「キショウブ」等といった外来種が、昆虫では「アカボシゴマダラ（下写真右）」などが確認されています。特に「オオキンケイギク」は緊急対策外来種（対策の緊急性が高く、積極的に防御を行う必要がある種）に、「アカボシゴマダラ」は重点対策外来種（甚大な被害が予想されるため、対策の必要性が高い種）にそれぞれ指定されており、さらにどちらも「特定外来生物」に指定されています。特定外来生物は、特定外来生物法によって飼育、栽培、保管及び運搬することが原則禁じられており、生きたまま運ぶことや野外に放つ、植える及びまくことも原則禁止されています。

外来種は、美しく、心を和ませるものも多いですが、生命力が強く、在来種等生態系へ被害を及ぼす恐れがあります。また、農業被害や病気の媒介等の可能性もあります。個人で所有しているものの管理は適切に行い、外来種被害予防三原則「入れない、捨てない、拡げない」を遵守しましょう。なお、「平成27年度国分寺市動植物調査報告書」は、市ホームページでご覧いただけます（ページ番号：1013664）。外来種リストは環境省ホームページに詳細が掲載されています。

平成27年度  
国分寺市動植物調査

アメリカオニアザミ(写真提供:環境ひろば会員 鈴木)



オオキンケイギク(写真提供:環境ひろば会員 鈴木)



アカボシゴマダラ(写真提供:環境ひろば会員 鈴木)

## 【国分寺駅北口駅前広場の植栽計画を監修した福嶋先生による講義と見学を開催】

9月11日(日)9時30分より本町・南町地域センターで、環境ひろばの一環として、東京農工大学名誉教授の福嶋先生による国分寺駅北口駅前広場の植栽計画の講義を行います。当日は講義の後、北口駅前広場の植栽の見学を行います。北口駅前広場は、武蔵野の森をコンセプトに、台地から丘陵地にかけての雑木林をイメージした植栽計画を基に整備されています。この植栽計画を監修した福嶋先生がどのような構想をもってこの計画を監修したかということなどをお話しいただく予定です。

普段意識せずに目にしている北口駅前広場の植栽について、その意味を伺う貴重な機会です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。詳細は、市報8月15日号又は、市ホームページ(ページ番号:1027141)をご覧ください。8月29日(月)までにお申込みください。(応募者多数の場合抽選となります。)



国分寺駅北口駅前広場

## “植物観察から賢く学ぶ”講習会開催！

—東京都社会福祉協議会助成・国分寺市教育委員会後援事業—

国分寺市にふるさとをつくる会は、毎年子ども達対象の自然体験学習塾や小学校総合学習支援を長年実施しています。そのスタッフ及び指導者募集の講演会を実施しました。7月12日(火)に東京都立多摩図書館で市民を対象に“植物観察から賢く学ぶ”講習会を開催し、64名の方が参加されました。

日本山岳会・山の自然学研究会会長源原重行先生が世界・日本の山や植物のカラフルな写真を多く用いてご説明いただき、参加者の目をくぎづけにしました。また日頃の研鑽で得た知識について、子ども達対象の自然体験学習塾、国分寺市小学校総合学習支援、東京都環境学習支援等の講師を務めている、当会スタッフが事例報告を行いました。

※ヤマシャクヤクは、環境省の「準絶滅危惧種」に指定されています。  
(環境ひろば 白木 昭憲)



東京都桧原村都民の森  
群生するヤマシャクヤク

## 【砂川用水の長期止水について】

国分寺市域の五日市街道南側を流れている砂川用水が、五日市街道の拡幅と都市計画道路3・2・8号線開設に伴う、用水の付け替え工事のため、8月から来年2月にかけて止水されます。

現在、西武多摩湖線の東側からの用水路は、私有地内を流れていますが、これを道路拡張のため、南側に付け替え暗渠とする工事です。一部は開渠として護岸の整備も行います。暗渠部を整備するため地盤を固めるコンクリートを打つなどの作業があり、水の流れを止めざるを得ないので、止水したことで水位が下がった水路下流部で、水路内の野草が用水整備を行う作業にどのような影響するか注意深く観察する必要があります。  
(寄稿：美しい用水の会)

## 環境ひろばのお知らせ

9月11日(日)午前9時30分～11時30分 本町・南町地域センター ※9月の回は事前申込制

(あとがき)夏は暑いものとはいえ、打ち水する額からは汗が流れ、打ち水の風情が損なわれてしまそうです。地球温暖化は、もはや待ったなしの状態です。

私たちが出来るCO<sub>2</sub>削減の努力の幅を広げられる様々な施策が求められます。暑さ対策とコロナ対策をしつつご自愛を！  
(佐藤)

国分寺市環境ひろば 事務局

国分寺市 まちづくり部 まちづくり計画課  
〒185-0012

国分寺市本町4-1-9 本町クリスタルビル4階

TEL: 042-314-9005 (直通)

FAX: 042-323-9060

Eメール: machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp